



R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会長: 円田 浩司 幹事: 大神 吉史
事務所: 佐世保市島瀬町10-12 十八親和銀行 佐世保本部内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場: レオプラザホテル佐世保 (毎週水曜日) TEL 0956-22-4141
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail: src@circus.ocn.ne.jp

令和 5 年 11 月 15 日

第 3,505 回例会

NO 18

《本日》会員数 72 名(出席規定免除 22 名)・出席 40 名・欠席 32 名・(内免除者欠席 14 名)・ビジター 0 名・ゲスト 1 名・出席率 55.56%
《11月 1日》会員数 71 名(出席規定免除 22 名)・出席 46 名・欠席 25 名・(内免除者欠席 12 名)・メイクアップ 7 名・修正出席率 89.83%

会長挨拶

会長 円田 浩司

本日も定刻にお集まりいただき、誠にありがとうございます。



先週は夕刻より新会員研修会、例会、新会員歓迎懇親会を開催させていただきましたが、多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。講師の方はもちろん、企画と運営を担っていただいた会員増強委員会とクラブ管理運営委員会の皆様に、心から感謝申し上げます。また都合が合わず欠席となった受講対象の新会員の方におかれては、来年もおそらくこの時期に開かれると思いますので、ご出席をよろしく願いいたします。

本日は緒方信行ガバナーが掲げていらっしゃる重点項目の一つであるRLIについて、簡単にお話いたします。RLIとはロータリーリーダーシップ研究会のことで、入会間もない会員を含む潜在的なクラブ役員を対象にした、一連の質の高い指導力育成コースのことであり、そのコースは世界中の指導力とロータリーの知識を重視しています。この研修会は与えられたテーマに関して参加者同士で議論を交わすことで、ロータリーに関していろいろな角度から考える機会を得て、参加者個人個人が新たな気づきを得る場であり、いろいろなクラブが持つ多様性を認め、自クラブの状況を客観的に見ることによってクラブの更なる可能性を見出しても

らい、最終的にはクラブの将来のリーダーを育てるのが目的です。加えて新会員の方も、他クラブの方と意見交換することで広い視野を持った会員に育ててもらえることができるとされています。

具体的には18のテーマ(例えば「私のロータリー世界」や「倫理と職業奉仕」など)に対し、一テーマあたり一時間のファシリテーション形式で行われ、私も昨年会長エレクト対象のセミナーで三時間ほど体験させていただきましたが、他クラブのいろんな経歴の方たちと意見交換をさせていただき、非常に中身の濃い時間であったことを覚えています。

この研修会がこの度第2740地区でも開催されることとなり、本日セルフボックスに案内を入れております。全三回にわたり18時間という長丁場ではありますが、リモートという受講しやすい形式になっておりますし、是非受講したいという方は遠慮なくお申し出ください。

今月はロータリー財団月間ということで、本日は地区のロータリー財団委員長である岡村康司様にお越しいただき、現状等について卓話をお願いしております。どうぞよろしく願いいたします。

以上、本日の会長挨拶といたします。



ロータリーを1分で語れますか？

ロータリアンは
 高潔性を大切に、よりよい自己を目指す人
 他人を思いやれる人
 思いを行動にうつせる人

ロータリーは
 そういふ人たちの集まりで、お互いの出会いを大切に、ともに学び成長を続け、世界中の人々が笑顔になれるように活動しています。

ロータリーを150文字で表現できますか？

ロータリーは世界中に会員のいる**国際的な組織**で、地域社会での奉仕活動、平和推進、ポリオ根絶、奨学事業など、様々な活動を行っています。

それぞれの職業において人格的に優れ、**職業倫理を高めるリーダー的存在を目指している人たちが**、ロータリークラブの会員として仲間を作り、友好を深め、奉仕活動に努めています。

例会記録

- ロータリーソング「それでこそロータリー」
- 卓話者
 国際ロータリー第2740地区
 ロータリー財団委員会 委員長
 岡村 康司 さん (長崎南RC)
 税理士法人 岡村税務会計事務所
 代表社員

幹事報告

副幹事 出端 隆治

1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
 (公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース
 ハイライトよねやま284号
 2023年11月13日発行
2. 国際ロータリー第2740地区
 ガバナー 緒方 信行 さん
 国際青少年交換についてのアンケートの
 お願い
3. 一般財団法人 比国育英会バギオ基金
 バギオだより 2023年11月号

その他の報告

会長 円田 浩司

第2740地区2023～2024年度
 RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)
 研修会ご案内

参加者登録をしますので、参加希望の方は11月22日(水)までに、配布の申込書より返信をお願いします。

1. 日時：パートⅠ 令和5年12月10日(日)
 10時開始～17時終了
 パートⅡ 令和6年 1月28日(日)
 10時開始～17時終了
 パートⅢ 令和6年 2月25日(日)
 10時開始～17時終了
2. 研修方法：ZOOMによる研修会

委員会報告

■ロータリー財団委員会 委員長 安福 竜介
 去る11月12日(日)13:30～相浦地区コミュニティセンターにおきまして、ロータリー財団セミナーに参加してまいりました。



まず一つ目の講演は西川補助金委員長により、ポリオ根絶へのこれまでの取り組み

や現状と課題を説明していただきました。

その中でも私が驚いたのは、ロータリーはポリオ根絶のために毎年5000万ドルを拠出することを目標としておりますが、ビル&メリンダ・ゲイツ財団（マイクロソフト）はロータリーの寄付金に対し2倍額を上乗せすることを約束されており、毎年合計1億5000万ドル（日本円にして200億円以上）が寄付されており、運営資金、医療従事者の確保、研究所設備、啓発用資材などに使用されているということでした。

二つめの講演は、現在ジェットロ（日本貿易振興機構）の福岡貿易情報センターの所長代理として勤められております片岡一生さんによるグローバル補助金奨学生の帰国報告がなされました。片岡さんはサセックス大学開発研究所のグリーンバリゼーション、ビジネスと開発修士コースに留学されておりました。

三つめは、2023～24年度の地区補助金事業の報告として、島原RCのはぜの木蠟づくり体験として、島原の伝統産業である和ろうそくやおすもうさんの鬢付け油の原料となるはぜの木の植樹やはぜの実ちぎり、和ろうそくづくり体験事業のお話しをされました。

佐世保RCとしては地区補助金事業として2016年に増本パスト会長が児童福祉施設との交流事業「愛のお米1,000kg贈呈」というものを行われておりますが、私の入会は2017年の1月でそれ以降の入会者20数名にはなじみの無い事業となっております。

本日の卓話には岡村財団委員長をお迎えしており、地区の補助金事業の活動事例なども交えたお話しをされると思います。是非、今後の佐世保RCの補助金事業の参考にもしていきたいと思いますのでよろしくお願いたします。

■親睦活動委員会 委員長 草津 栄良

去る11月8日(水)新会員研修並びに例会ののち、新会員歓迎懇親会を開催させていただきました。多くの皆様のご出席をいただき、また新会員の皆様には、会長、パストガバナー、パスト会長の皆様と同じテーブルに座っていただき、佐世保ロータリーのことについて様々なお話をいただかれたことと思います。

皆様のご協力のおかげで楽しく和やかな時間となりましたが委員会といたしましては細かな部分も含め、反省すべき点もございました。忘年家族会に向けて、今一度引き締めてまいります。

最後の皆様方には忘年家族会のご案内が届いていることと存じます。本年は12月17日(日)の開催となります。ご家族の皆様とともにご出席をお願い申し上げます。



■職業・社会奉仕委員会 委員長 大久保利博

「第2740地区 ロータリー奉仕デー 環境美化プロジェクト」
「2023～2024年度佐世保RC清掃活動」ご案内

第2740地区緒方信行ガバナー

より昨年に引き続き地区において環境保全事業を全国ロータリー奉仕デー実施日9月10日(日)を統一して活動する意向を示されました。

佐世保RCは独自で「清掃活動」を下記の日程にて開催しガバナー事務所へ報告する事を計画いたしましたので、皆様のご参加をお願い申し上げます。

実施予定日：2023年12月16日(土)

時 間：15:30～16:30(雨天中止)

集 合 場 所：十八親和銀行佐世保本店営業部前

行 動 場 所：夜店公園通り

参 加 者：会員ならびにIAC、参加人数予定50名



朗遊会報告

米倉洋一郎

11月11日(土)に第2回朗遊会を行いました。

優勝は松尾慶一さんでした。



ロータリー3分間情報

出席例会委員会・親睦活動委員会

前田 真一

ロータリー情報・文献記録委員会の松尾委員長よりご指名いただき、3分間お時間を頂きました為、『ロータリーの友、11月号』を拝読しました感想などをお話しさせていただきます。



最初に、ロータリーの友は創刊1953年1月であり、今年で創刊70年を迎えるとのことでした。

因みにロータリーの友という名前は諸説あるみたいですが、『主婦の友』という雑誌、現在は廃刊しておりますが、その雑誌からヒントを得たと、ロータリーの友手引書というものに記載されておりました。

加えて、ロータリーの友は広報紙ではなく、ロータリアン以外の方々を対象に編集されておらず、基本的にはロータリアンのための機関・情報誌であること。

世界や日本におけるロータリーの状況やロータリー活動について、日本全国のロータリアンが情報や思いを共有できるような編集を心掛けておりました。

よって、現在のロータリーの友も国際ロータリー会長のメッセージから始まり、国内外の様々なロータリークラブの活動や交流、インタビュー記事などが掲載されております。

ロータリーの友には『卓話の泉』というコラム記事が掲載されております。

これは全国のロータリークラブの会報や

週報に掲載の卓話の中から客観的内容の話題、ミニ知識となるものが選ばれ要約、掲載されているということでした。

本日はその中から、日本ほめる達人協会認定講師の方の卓話より、『褒めるということ』という卓話の記事が掲載されておりましたので皆様に紹介させていただきます。

※一部抜粋 ロータリーの友2023年11月号
卓話の泉より P21

人は本能的に自分を褒めず、マイナスの部分を見てしまう生き物です。そうした心の視野を広げ、物事や人のプラス部分に光を当てることが『褒める』こと。

相手を褒めるためには、まずは自分自身を認めて自分を満たしましょう。

『褒める』達人になれば、会社の業績向上、離職率低下、関係の良好化へとつながります。

褒めると叱るには共に相手の成長を願う『愛』があります。愛があればどう伝えてもいいのではなく、大切なのは、日頃からの関係性。日常どれだけ相手のいい所を見つけ伝えておるか。『褒め貯金』がどれだけあるか。ルールを破ったり、リスクを考えたり、叱る必要があるときに『叱る』。

その後、どれだけ改善したか、伝えて褒める。叱りは褒めるで完結することが肝心。

更には、叱るときに怒鳴る人がいますが、人間の脳は怒鳴られると防衛本能が働き、パニックに陥り、じっくり考えたり物事を理解したりする能力が極端に減ります。

指導したい、伝えたいことがあっても、怒鳴れば相手の頭に入らない。

科学的にも怒鳴る指導は良くないと証明されています。

ミスをした人には、傾聴と共感が大切です。相手の心の扉を開いた上で、『次はこうしたらどうか』を伝え、一緒に考える。

聞き上手のポイントは、目を見る、うなづく、相づちを打つ、繰り返す、メモを取る、要約する、質問する。

そして大事なのが笑顔、とのことでした。

上司が部下を叱るとき、上司の6割以上が

数分以内に気持ちを切り替えるのに、叱られた側の20%以上は1年以上引きずるというデータがあります。

マイナスな言葉は周囲の人も不快にさせ、悪い印象を与え、人間関係が悪化します。

何気なく口にした言葉も、積もり積もればその人の人格となります。

例えば仕事終わりに『疲れた』ではなく『頑張った』。なるべくプラスの言葉を使うこと。まずは『すごい』『さすが』『素晴らしい』と褒め、後はそこから考えましょう。

との内容でした。

私も立場上部下が複数おりますため、とても参考になる記事でした。

そして今後毎月、ロータリーの友を拝読する際には『卓話の泉』も必ず見るようにしたいと思いました。

皆様も毎月のロータリーの友におきまして、この『卓話の泉』に注目されてみては如何でしょうか。

以上で本日のロータリー3分間情報でした。

ありがとうございました。

祝

親睦活動委員会 松本 祐明

○誕生月のお祝い

- 井上 齊爾さん (3日)
- 福田 金治さん (4日)
- 草津 栄良さん (7日)
- 永瀬 徳豊さん (11日)
- 高田 俊夫さん (18日)
- 松尾 文隆さん (22日)



出席・例会委員会 村島弘二郎

○永年会員表彰

- 佐々木秀也さん (50年)
- 安部 直樹さん (45年)

ニコニコボックス

親睦活動委員会 櫻村 剛司

卓話者 ロータリー財団委員会

委員長 岡村 康司さん

ロータリー財団月間卓話にお招き頂きありがとうございます。拙い話で終わると思いますが、よろしくお願い致します。

- 円田 浩司 会長、出端 隆治 副幹事
- 廣瀬 章博さん、中島 顕さん
- 福田 金治さん、安福 竜介さん
- 山口 健二さん、中川 知之さん
- 池田 真秀さん、安部 雅隆さん
- 古賀 巖さん

第2740地区ロータリー財団委員会委員長岡村康司様の卓話に期待してニコニコします。

古賀 巖さん

手前ミソで恐縮ですが、昨日、業界組合、長崎県屋外広告美術協同組合の推薦で、2018年の環境労働省認定の「ものづくりマイスター」に引き続き、長崎県の長崎マイスターの認定証をいただきましたので、ニコニコします。

これからも、若年技能者や後継者育成も含め、業界発展の為に頑張らないといけません。

福田 金吾さん

先週は例会及び新会員歓迎懇親会に出席できず申し訳ありません。

法人会の全国青年の集いで山形まで行っておりました。

大会の中で、佐世保法人会が租税教育活動のプレゼンテーションを行い、最優秀賞を頂戴することができました。

これもひとえに、全面的にご協力ご尽力いただいた安部雅隆さん、長崎国際大学の浦郷先生、ゼミの学生の皆さんのおかげです。

誠にありがとうございました。

坂本 敏さん、山口 健二さん
松尾 慶一さん

朗遊会にて入賞いたしましたので、ニコニコいたします。

井上 齊爾さん、草津 栄良さん
永瀬 徳豊さん、高田 俊夫さん
松尾 文隆さん

誕生月のお祝いをいただき、ありがとうございます。

————— ◆ —————
ニコニコボックス 本日合計 26,000円
累計 601,000円

卓 話

「ロータリー財団の支援活動を知ろう」 北タイ少数民族「アカ族」子供教育支援活動

第2740地区 ロータリー財団委員会
委員長 岡村 康司さん

先ず、ロータリークラブとロータリー財団の違い、それぞれの関係と立ち位置など一般の会員にどのように説明すればよいか財団の委員長を5年努めていてもなかなかうまく説明ができないというのが現状であります。30分という限られた時間ですべてを理解していただくことはこれもまた難しいことですので、今日は財団の大まかな立ち位置を説明したのち（説明内容は省略）、今年タイ北部でおこなった子供の識字率向上に向けての活動をご報告したいと思います。

表題の「アカ族」とは主にタイ、ラオス、ミャンマーと中国雲南省の山岳地帯に住む

少数民族の一つで推定人口は6.5万人。主に焼き畑農業を営む暮らしは大変質素（貧しい）であります。

家が貧しい故に子供たちの教育はなされず、タイ語の読み書きすらできない低識字です。

識字がないまま成人してもまともな職業に就くことはタイ国籍を持たないことも相まって非常に難しく男子は麻薬の運び人、女子は主にバンコクに行って売春するという道しか残されていません。

この子供たちの将来に希望が持てるようにと一人の日本人ロータリアン原田義之氏が20年ほど前私財を擲って子供たちの教育支援に立ち上がり、本国の日本でも多くのロータリアンに支援を求めました。その求めに応じた一人が私であります。4年前の2019年8月に神空港で原田氏と初めて会い、原田氏が語るアカ族の話にじっと耳を傾けました。「2740地区で支援ができないだろうか？」と考え、先ずこの年11月に開催される「ロータリー財団セミナー」での講演を依頼しました。

セミナーでは初めて耳にする少数民族という人たちの生活に参加者は熱心に聴き入っていました。私も地区で支援すると決め、現地調査に入ろうと計画していたところこの直後のコロナ禍で行く手を阻まれましたが4年の歳月をして、今年6月に現地訪問が叶いました。

子供たちが暮らすセンスック寮はチェンライの町から車で70分ほど走った標高500m位のセンスック村にあります。（場所は配布資料「タイの地図」で確認）

支援したものは①学習施設の補修②洗濯物干し場の建設③寮から教室までの歩廊の建設④60名分の防寒具⑤簡易水洗トイレなど664,800パーツ（日本円で246万円）です。

6月3日新しくなった施設やきれいになったトイレの完成式と贈呈式を終え、翌日の4日町に近い別の寮「若竹寮」で子供たちと一緒にバーベキューパーティーを楽しみました。

貧しいながらも子供たちは皆明るく元気で瞳は輝いていました。

お金だけ送っても支援活動から得られる感動は永遠に得ることはできません。

村を去る時子供たちが一生懸命手を振ってくれて私に向かって手を合わせ「コップンカー（ありがとう）」。。涙が止まりませんでした。



プロフィール

昭和30年 6月 長崎県諫早市で出生
49年 3月 長崎県立長崎南高卒業
53年 3月 法政大学経営学部卒業
平成13年12月 長崎南RC入会



今後の例会予定

- 11月22日 長崎短期大学副学長
川原 ゆかり 様
29日 会員 内海 暢邦 さん
12月 6日 新会員卓話 村島弘二郎 さん
13日 長崎国際大学
学長 安東由喜雄 様
20日 新会員卓話 樫村 剛司 さん
27日 指定休会日

西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定
未定

長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定
未定

*西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、
メイクアップにもなりますのでご活用ください。
*RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいた
たしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当：長野 哲也 カメラ担当：山口 幸生)

クラブ会報・広報委員会

委員長：長野 哲也 委員：岩崎 正俊・山口 幸生
副委員長：中川 知之 田村 和太・梅村尚一郎